

プログラミング&amp;システム開発に関する基本的な知識・技術を習得！

DX推進スキル標準  
対応訓練

# ゼロから学ぶ Pythonプログラミング科

Python in Excel / Pythonプログラミング / 生成AI / アプリ開発 を学ぶ

訓練  
期間

令和7年 4月22日(火) ~ 令和7年 8月21日(木)

受講料

無料

※テキスト代  
のみ負担

定員

20名

訓練期間

4ヵ月

未経験から  
プログラミングの  
基礎を学べる！

こんな方におすすめです！

- ・Pythonエンジニアの資格取得を目指す方
- ・アプリ開発の仕事をしたい方
- ・就職の選択肢を広げたい方

【訓練目標】 事業所のシステムエンジニアとして、Python言語を用いたソフトウェア開発の基本ができるようになり、就職に結びつける。

【目指す職業】 社内システムエンジニア

Python3エンジニア認定基礎試験の資格取得を  
目指す職業訓練です。

## 【訓練施設PR情報】

よつばIoTカレッジは、村山市にぎわい創造活性化施設Link MURAYAMA内にある職業訓練校です。旧楯岡高校の校舎を改修した教室で、WEBやネットスキルに特化した訓練を行っています。同施設内にはカフェなどの飲食スペースのほか、シェアキッチン、コワーキングスペースなども併設されています。

訓練について			
受講料	無料 【自己負担額：テキスト代(¥15,136 税込) ※資格試験受験料は別途必要となります】		
訓練会場	よつばIoTカレッジ 村山市楯岡荒町2丁目1-1 Link MURAYAMA 3階A301		
訓練時間	9:30~16:10 (昼休憩 60分)		
休講日	土、日、祝日		
訓練対象者の条件	キーボード・マウス操作、ファイル操作、エクセルの基本操作ができる方		
募集期間・申込方法			
募集期間	令和7年2月19日(水)~令和7年4月3日(木) 正午 ハローワーク窓口 ※応募者が募集定員の半数に満たない場合は訓練の実施を中止することがあります。		
申込み方法	①住所を管轄するハローワークにて職業相談を行い、訓練受講が適切と認められた場合に受講申込書の交付を受け、必要書類とともに、募集期間内に申し込み手続きをしてください。 ②受付された受講申込書を下記の訓練実施機関・施設までご提出ください。		
選考について			
選考日時	令和7年4月8日(火) 10:00~	結果通知日	令和7年4月11日(金)
選考会場	よつばIoTカレッジ (上記の訓練会場と同じ)	通知方法	郵送にて個別に通知します。
選考方法	面接およびキーボード入力確認テスト		

【職業訓練受講給付金について】 一定の要件を満たす場合に、訓練期間中、職業訓練受講給付金(受講手当と通所手当)が支給されます。詳細はハローワーク窓口でご確認ください。 ※雇用保険の失業等給付(基本手当)受給中は、職業訓練受講給付金は、受給できません。

## ◆ カリキュラム・訓練目標について

	科目	科目の内容	時間数	
学 科	安全衛生	心身の健康管理(情報機器作業含む)、整理整頓の原則、安全衛生の事例	1時間	
	就職支援	応募書類の書き方、面接の仕方、ジョブ・カード作成	18時間	
	ITシステム概論	業務効率化を目的としたITシステムの開発	4時間	
	要件定義概論	要件定義手法とユースケース定義の方法	6時間	
	システム設計概論	機能仕様書の書き方	6時間	
	表形式データ機械学習概論	Python in Excelの使い方、Pythonを使用したデータセットの機械学習手法	6時間	
	生成AI概論	生成AIの使い方および生成AIを使用したプログラミング手法	6時間	
	システム開発概論	要件・設計に基づいたシステムの実装作業	6時間	
実 技	プログラミング演習	Pythonにおけるデータ構造および基本的な制御構造、Pythonによるオブジェクト指向プログラミング(使用ソフト:VSCode, Anaconda)	96時間	
	要件定義演習	ユーザーニーズに基づく要件定義の手法、システム発注を見据えた要件定義書の作成(使用ソフト:Office365)	48時間	
	機能仕様書作成演習	要件定義に基づく機能仕様書の作成、機能仕様に基づく詳細設計(使用ソフト:Office365)	40時間	
	表形式データ機械学習演習	Python in Excelを使用した統計処理手法、Pythonによる機械学習(使用ソフト:Office365)	42時間	
	生成AIによるプログラミング演習	生成AIを使用したプログラムコード生成手法、プロンプトエンジニアリング	30時間	
	業務効率化アプリ開発演習	OCR技術を使用した文書読み取りアプリの開発、Whisperによる議事録の書き起こしアプリの開発、蔵書管理システムの開発(使用ソフト:VSCode, Anaconda, OpenAI Whisper)	96時間	
職業人講話	①「地域におけるデジタル人材育成と確保」 村山市役所政策推進課	2時間		
	②「職業人生活とジョブ・カード」 キャリアコンサルタント	4時間		
訓練時間総合計	411時間	学科 53時間	実技 352時間	職業人講話 6時間
訓練目標について	事業所のシステムエンジニアとして、Python言語を用いたソフトウェア開発の基本ができるようになり、就職に結びつける。			
訓練修了後に取得できる資格	Python3エンジニア認定基礎試験			

## ◆ 選考会場及び訓練会場



〒995-0032 村山市楯岡荒町2丁目1-1 Link MURAYAMA 3階 A301

TEL. 0237-53-0877 (担当:松田)



交通案内	JR村山駅から徒歩7分	山交バス 村山駅前バス停から徒歩7分	駐車場 100台(無料)
	▼Googlemap▼		

## ◆ ご相談・お申込み窓口

ハローワーク 山形	〒990-0813 山形市桜町2-6-13	TEL 023-684-1521
ハローワーク 新庄	〒996-0011 新庄市東谷地田町6-4 新庄合同庁舎内	TEL 0233-22-8609
ハローワーク 村山	〒995-0034 村山市楯岡五日町14-30	TEL 0237-55-8609
ハローワーク 寒河江	〒991-8505 寒河江市大字西根字石川西340	TEL 0237-86-4221
ハローワーク 米沢	〒992-0012 米沢市金池3-1-39 米沢地方合同庁舎内	TEL 0238-22-8155
ハローワーク 長井	〒993-0051 長井市幸町15-5	TEL 0238-84-8609
ハローワーク 鶴岡	〒997-0035 鶴岡市馬場町2-12 鶴岡第2地方合同庁舎1F	TEL 0235-25-2501
ハローワーク 酒田	〒998-8555 酒田市上安町1-6-6	TEL 0234-27-3111

※雇用保険受給資格者で、ハローワーク所長から「受講指示」を受けた方には、訓練期間中「基本手当・受講手当」及び該当者には「通所手当」が支給されます。詳しくは、求職の申し込みをしているハローワークにご相談ください。